

報道関係各位	発信年月日	令和6年12月10日	送付枚数 (本紙含む)	2枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
協創部 文化スポーツ推進課	課長 原田 貴順	文化会館 税所大輔	(0836) 71-1000	
件名	不二輸送機ホール開館30周年記念事業 「立川志らく・立川談笑 二人会」を開催します！			
内 容				
<p>開館30周年を迎える不二輸送機ホールで、TV番組でおなじみの立川志らくさん、精鋭でスリリングな爆笑落語を標榜する立川談笑さんによる落語二人会を開催します。立川流精鋭二人の共演をぜひお楽しみください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 2月15日(土) 開場 13:30 開演 14:00 ・会場 不二輸送機ホール 大ホール 山陽小野田市大字郡1754番地 (☎0836-71-1000) ・出演 立川志らく、立川談笑 ・入場券 前売券3,000円 当日券3,500円／全席自由席 ※12月11日(水)9:00から販売開始 ※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。 ・プレイガイド 不二輸送機ホール、市民館、宇部市文化創造財団、 ローソンチケット(Lコード:63135) ・問い合わせ先 不二輸送機ホール ※休館日 第1・3火曜日 電話(0836)71-1000 FAX(0836)71-1002 <p>※当日は11時から入場番号札を配付し、13時15分までに番号札順に整列していただきます。</p> <p>※同じく11時から館内外でマルシェ等を実施します。開場するまでの間お楽しみください。</p>				

FAX 発信者：山陽小野田市協創部シティセールス課
電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336



不二輸送機ホール
開館30周年
記念事業
FUJIYUSOKI HALL
30th ANNIVERSARY

立川志らく
立川談笑
二人会

《改作の妙、独自の世界観》

《進化する全身落語家》

立川談笑

立川志らく

令和7年2月15日(土)
【開場】13時30分【開演】14時【終演】16時

©橘蓮二

©山田雅子

～立川流、精鋭二人による巧みな話術、落語の極致をご堪能ください!!～

会場: 山陽小野田市不二輸送機ホール 山陽小野田市大字郡1754番地 (☎0836-71-1000)

◆前売券 3,000円 12月11日(水)発売開始 ◆当日券 3,500円/全席自由

■プレイガイド: 不二輸送機ホール / 市民館 / 宇部市文化創造財団 / ローソンチケット Lコード: 63135
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

※詳しい内容は、不二輸送機ホールHPにも掲載しております。御確認ください。
<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/bunka-kaikan/tatekawa.html>



問合わせ 不二輸送機ホール(山陽小野田市大字郡1754番地) ☎0836-71-1000 第1・3火曜日 休館

制作協力: 伝統芸能(株)ナカツボ

立川 志らく (たてかわ しらく)

落語家

映画監督(日本映画監督協会所属)、映画評論家、劇団主宰、TVコメンテーター。

寅さん博士、昭和歌謡曲博士の異名も持つ。

1963年 東京世田谷生まれ。

1985年 立川談志に入門。

1988年 二つ目昇進、1995年真打昇進。

父はクラシックのギタリスト、母は長唄の師匠。

特技: ダーツ、けん玉、ブルースハープ。

●定期独演会

『立川志らく 落語大全集』2015年1月より年4回開催(2031年4月迄開催予定)。

『志らくベスト63席~素晴らしき哉!落語国』2022年5月より年5回開催(横浜にぎわい座)。

『立川志らく 独演会』銀座プロッサム中央会館(年1回)、『年末志らく 独演会』よみうりホール(年1回)。
札幌、仙台、山形、富山、金沢、福井、名古屋、博多、鹿児島ほか全国で独演会を定期開催。

●TV 出演

◇レギュラー TBSテレビ「ひるおび」コメンテーター(月曜午後)

◇主な出演番組 NHK「演芸図鑑:MC」、NTV「踊るさんま御殿」、「アナザースカイ」、ytv「ダウンタウンDX」「そこまで言って委員会NP」、MBS「プレバト!!!」(俳句名人七段)、TBSテレビドラマ「Eye Love You」、フジテレビ「ワイドナショー」、「ホンマでっか!?」、ABC「芸能人格付けチェック」「M-1グランプリ審査員」(2018年~2022年 5年連続)、テレビ東京「アド街ック天国」、「開運なんでも探偵団」「やりすぎ都市伝説」等。

●著書

『師匠』集英社(2023年11月)、『寅さんの金言~現代に響く名言集』ART NEXT(2023年8月)

『進化する全身落語家~時代と芸を斬る超絶まくら集』竹書房(2022年12月)

『全身落語家読本』(2000年9月)『落語進化論』(2011年6月)新潮社/新潮選書ほか多数。

●映画

『夏目アラタの結婚』2024年9月

『男はつらいよ おかえり寅さん』2019年12月、『引越し大名』(ナレーション) 2019年8月

『億男』(落語指導) 2018年10月、『妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ』2018年5月

『リムエール!』(日本語版ナレーション) 2017年10月

●受賞

『第73回(平成30年度)文化庁芸術祭』大衆演芸部門 優秀賞受賞

『第32回(2019年度)日本メガネベストドレッサー賞 文化界部門受賞。』



©小川峻毅



立川談笑 (たてかわ だんしょう)

落語家

1965年 東京江東区生まれ。

1990年 早稲田大学法学部卒業後、予備校講師などを経験。

1993年 立川談志に入門、前座名「談生」。

1996年 二つ目昇進。

2003年 改名して「六代目立川談笑」。

2005年 真打昇進。

ドキドキワクワクするような、先鋭でスリリングな爆笑落語を標榜する。ジャンルは古典から改作、新作まで。古典落語に現代の息吹を吹き込む、意欲的で明るい高座は落語好きはもちろん、落語になじみのない若年層の支持も集めている。毎月開催の「立川談笑月例独演会」は 250回を超える。分裂的な多芸を誇る。柔道2段、英語・スペイン語、エッセイ…。とりわけ料理は女性週刊誌に紹介され、老舗テレビ番組に出演するほどの腕前で、YouTubeにチャンネルも開設。

●主なTV・ラジオ出演

TOKYO FM「松任谷正隆の…ちょっと変なこと聞いてもいいですか?」、NHK総合「きょうの料理」大正製薬「血圧が高めの方の健康緑茶」インフォーマーシャル、TBSラジオ「ナイツのちゃきちゃき大放送」「常連さんに聞いてみよう」、文化放送「くに来るジャパン極」、BSフジ「華の新春KABUKI 2022」NHK総合「新春生放送!東西笑いの殿堂」、BSテレ東THE名門校(20年)、文化放送「落語家が、何か面白いこと言ってるよ」レギュラー、NHK総合「パラリンピック応援ミニ番組“ヤツら ただものじゃない”編『佐藤友祈(陸上・トラック)』」、NHK Eテレ「知恵泉」、TOKYO FM「みずほ証券 presents 「落語千金」」BSフジ「クイズ!脳ベルSHOW」、フジテレビ「平成教育委員会SP」、BS朝日「クイズ☆モノシリストSP」NHK総合「演芸図鑑」、日本映画専門チャンネル「映画『超高速!参勤交代』特番」、フジテレビ「ネブリーグ」、フジテレビ「とくダネ!」レギュラー、NHK-BS「チョイ住みin釜山」、NHKラジオ第1「落語バラエティ 嘶家・誕生!」、日本映画専門チャンネル「新春特選 日本の初笑い『落語 立川談志』」、日本テレビ「ナカイの窓」、NHK Eテレ「趣味どきっ!」、NHK「日本の話芸」、TBS「落語研究会」、等。

●CD・書籍

落語DVD「金環日食の愛」(夢空間)

落語CD「文七元結」「め組の喧嘩」「福建より愛をこめて」「イラサリマケ」「薄型テレビ70%off」

「らくだ、ボケゲン」(夢空間)

著書「令和版現代落語論~私を落語に連れてって~」(ひろのぶと株式会社刊)

●受賞: 平成26年度彩の国落語大賞、等。

●その他のメディア

「文春オンラインSEKITOBA STYLE#3」/「生落語のすすめ」(小学館)/「日刊ゲンダイ 愉快的な病人たち」/「ソフトバンクニュース Web版」達人シリーズ/「日本経済新聞 Web版」『立川談笑の落語虎の穴』連載。「昭和40年男」インタビュー/「ユリイカ」エッセイ/「文藝界」エッセイ/「週刊現代」『わたしの住まい』。「日経BPキャリアワカ」、エッセイ連載。/「週刊朝日」、「女性セブン」(グラビア)、「R25」「DIME」、等。



©武藤奈緒美

